

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		多機能型支援センターすまいる			公表日 令和8年3月9日		
		チェック項目	はい	どちらもしらない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	1	集中して取り組めるように。場所の設定必要性に応じて部屋を分けて使用している食堂が狭く感じる。個室での支援が必要な時は、ロッカー室や事務所を利用している。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	4	その時は無理にレクリエーションをせず安全に過ごしてもらっている。今は、職員同士の声かけて補っている	利用する子どもの特性に応じて職員の配置を変える必要もある 職員が足りていないと感じる日はある 職員1人がとられることが多くあると、他の子どもから目を離してしまうことがある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	2	ロッカーの場所を特性や性別などの観点から使いやすいようにわけています	外から施錠されてしまうことが改善点
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	0	ブランコの設置 成長に合わせ、設置物を取り替えています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	1	個別に対応したいときは鍵のかかるキッチンを利用しています	音に敏感な子どものための部屋がなく困っています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	8	0	0	気がついた事を言えるような雰囲気を作ることに努めている その日の状況を振り返り、時には今後の対策をみんなでかんがえています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	0	連絡帳やLINE、時には送迎時に対応しています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	0	ミーティングでしっかり話し合うようにしている ミーティングなどで話合ったり主任と児発管とで共有し、業務に支障がないようにしています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0	2	アンケート結果をもとに改善するようにしています	第三者の意見があまりわからない
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	0	事例等でみんなで考える機会があります	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	0	面談の機会を通じて対面で確認しています	公表がされているかはわからない
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	0	面談で話し合う 面談の機会を通じて対面で確認しています	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	0	日々の話し合いが役に立っている 普段の記録やミーティング等で改善点等を話し合っています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	0	Hugで一応共有されてると思われる ハグでいつでもどこで閲覧できるようになっており、把握ができるようになっています	ケース会議等を行なっていくといいと思う
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	0	施設内ではツールを使った支援で観察ができ、外での活動を取り入れたときに状況把握ができています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	0	面談等の結果から必要な支援を把握し職員と連携して取り組んでいます	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	0	週毎にプログラムを設定し、担当を決めて行っている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	0	成長に合わせ、取り組むことを変えています	

	チェック項目	はい	どちらもありえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
援 の 提 供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	0	職員体制が整った時には個別に対応できる活動を取り入れ状況把握に努めています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	0	職員のその日の仕事の状況を確認し準備しています ハグの活用と、会話での確認をしている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	1	その日または翌日に行うようにしている その日、気になったことを話題に揚げ記録をいれながら話をしています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	0	気がついたことを写真に撮ったり、携帯のメモに記入している その日、見ていなかった子の利用記録を入力する時は、必ず見ていた人に確認しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	0	長期休暇中などに注意してほしいポイントをいつでも誰でもみれる場所に掲示し、把握できるようにしています	いくつかの事業所に入っていると全て把握するのは難しい。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	8	0	0	それぞれの役割で分担して取り組んでいます	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	0	おやつ等は選択して好きなものを選ぶようにし、自由時間に好きな遊びができるように時間をもうけています どうしたいのか子ども本人に聞くようになっている	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	0	事業所間でシフトの連携をしている 会議に出席した者が戻ってから内容を全体に伝えるようにしている。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	2		まだ充分とは言えない 医療機関との連携が難しいです
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	0	送迎時に聞いたりしている 送迎時に直接お話し、情報共有ができています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	2	就学前に管理者が実際に利用予定児の見学に行っています	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	2		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	3	是非受けたいです	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	0	3		地域の児童館に行く機会を設けているが、交流はあまり見られない。 地域の子達と関われる機会が少ないです
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3	1		いつおこなっているのかもわかりません
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	0	送迎時や連絡帳のやりとりで行っています	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	3		家族への対応研修案内についてはわかりません
保	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	1	新規以外は省略する所もある 契約時に行っています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	1		まだそこに至っていない
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	1	管理者が行なっている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
護 者 へ の 説 明 等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	0	0		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	0	報告し、適切に対応しているつもり	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0	1		
非 常 時 等 の 対 応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	1		防犯マニュアルについてはまだあまりできていない 家族に周知しているかはわからない
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	0	1		服薬についての認識は不十分 予防接種は確認出来ていない
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	1	ハグで確認している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	1		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	0	小さな事でもあげるようにして 再発防止のためにも改善に向けての会議を開いています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	0	職員会議で行うのみ	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	1			